光接続箱 SPSシリーズ　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として表記してあります。

⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- ⚠ 気をつけていただく内容です。
- ⃠ してはいけない内容です。
- ❗ 実行しなければならない内容です。

■使用上のご注意

⚠注意

⃠	製品の上に物を載せたり、もたれ掛かったりしないでください。破損、転倒やけがの原因になります。	⃠	落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃により破損するおそれがあります。
⃠	次の場所では使用しないでください。故障の原因になります。 ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・有機溶剤の使用環境などの雰囲気（工場）	⚠	融着トレー、カバー開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバの断線の原因になります。

■施工上のご注意

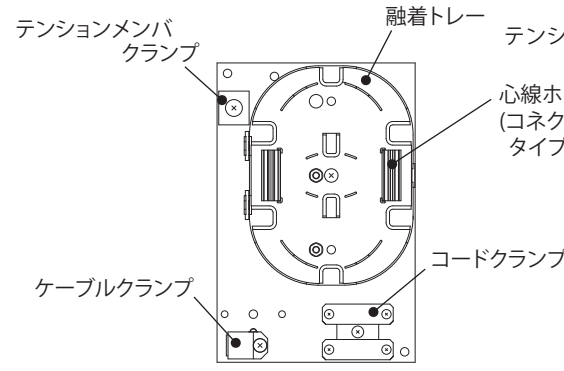
⚠注意

❗	取付けに際して、ねじをしっかり締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと、落下、破損の原因になります。また、締付過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

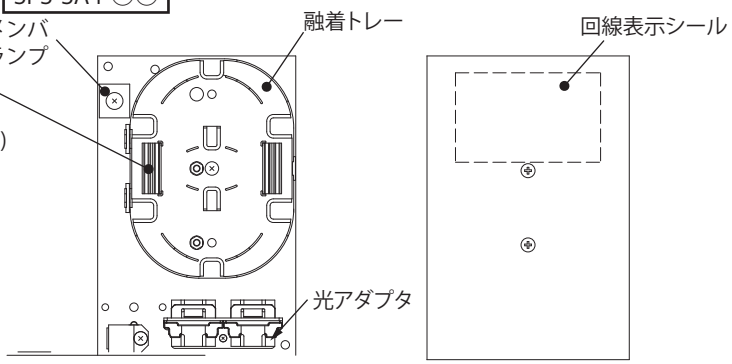
ねじの呼び	適正締付トルク
M4	1.5 ～ 2.0N･m
M5	2.5 ～ 3.0N･m

■各部名称

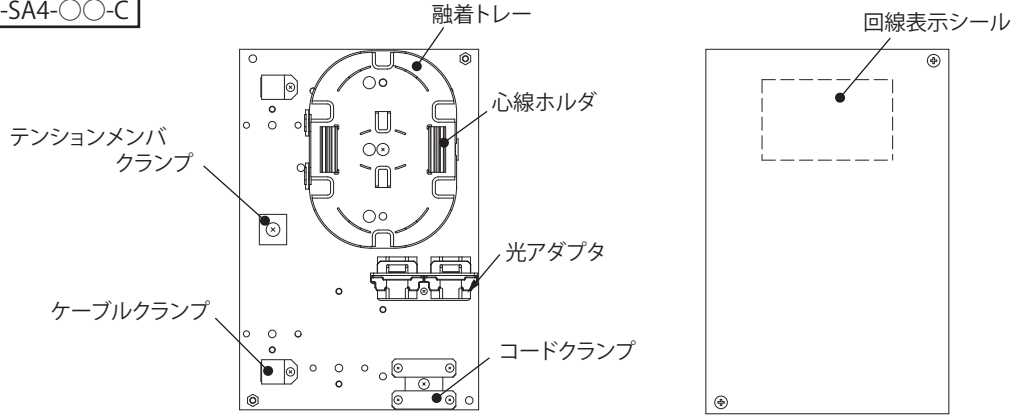
SPS-S4



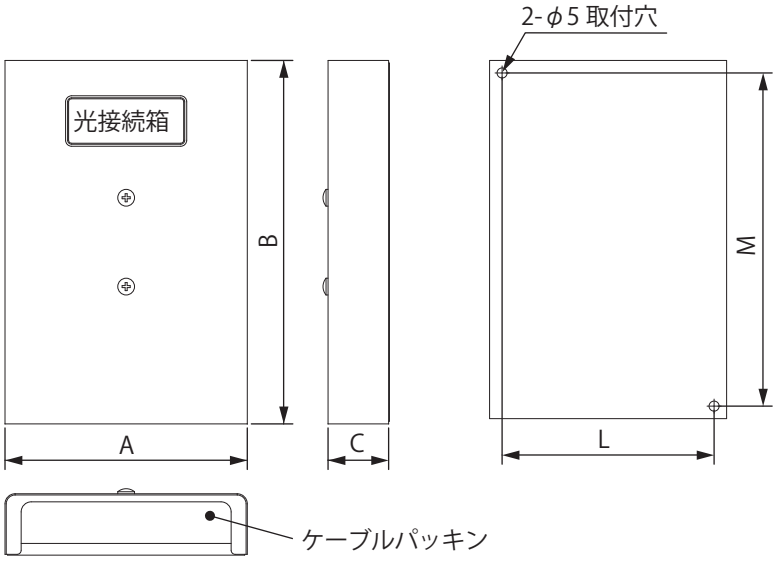
SPS-A4-○○
SPS-SA4-○○



SPS-A4-○○-C
SPS-SA4-○○-C



■仕様



（単位：mm）

《融着接続タイプ》

品名記号	外形寸法 (mm)			取付穴ピッチ (mm)		接続数（心）	アダプタ種類	入出線数	
	A(ヨコ)	B(タテ)	C(フカサ)	L	M			入線	出線
SPS-S4	120	180	30	105	165	4	—	光ケーブル：1	光コード：4

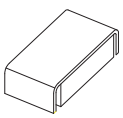
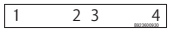
《コネクタ接続タイプ》

品名記号	外形寸法 (mm)			取付穴ピッチ (mm)		接続数（心）	アダプタ種類	入出線数	
	A(ヨコ)	B(タテ)	C(フカサ)	L	M			入線	出線
SPS-A4-SC	120	180	30	105	165	4	SC（2 連式）	光ケーブル：1	光コード：4
SPS-A4-SC-C	160	240	〃	140	225			光コード：4	光コード：4

《融着＋コネクタ接続タイプ》

品名記号	外形寸法 (mm)			取付穴ピッチ (mm)		接続数（心）	アダプタ種類	入出線数	
	A(ヨコ)	B(タテ)	C(フカサ)	L	M			入線	出線
SPS-SA4-SC	120	180	30	105	165	4	SC（2 連式）	光ケーブル：1	光コード：4
SPS-SA4-SC-C	160	240	〃	140	225				

■付属品

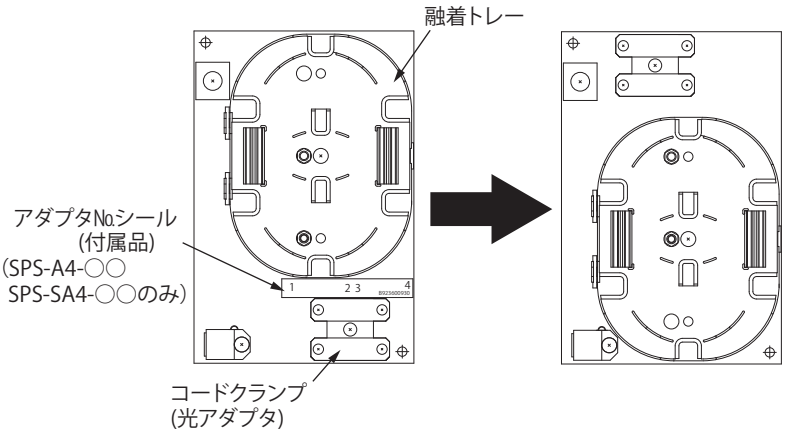
付　属　品	保護チューブ	補強熱スリーブ	マグネット	アダプタ No. シール	コードクランプ一式
					
融着接続タイプ	4 コ	4 コ	3 コ	—	—
コネクタ接続タイプ	—	—	〃	1 枚	1 コ
コネクタ接続タイプ（-C）	—	—	4 コ	〃	1 コ
融着 + コネクタ接続タイプ	4 コ	4 コ	3 コ	〃	—
融着 + コネクタ接続タイプ（-C）	4 コ	〃	4 コ	〃	—

■配線形態

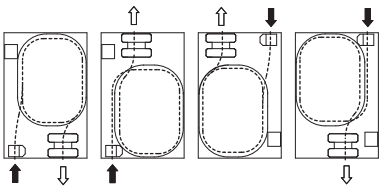
SPS-S4
SPS-A4-○○
SPS-SA4-○○

コードクランプ（光アダプタ）と融着トレーの位置変更で入出線方向が変わります。

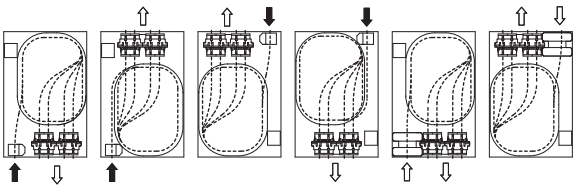
⬆ 光ケーブル
⇩ 光コード



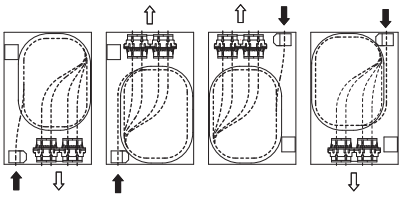
【融着接続タイプ】



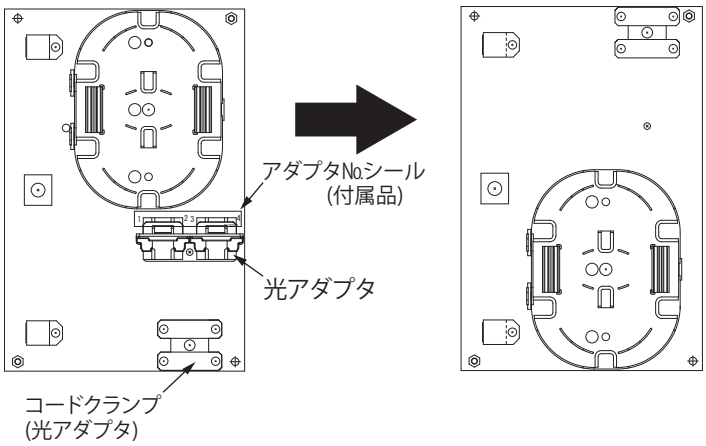
【コネクタ接続タイプ】



【融着 + コネクタ接続タイプ】

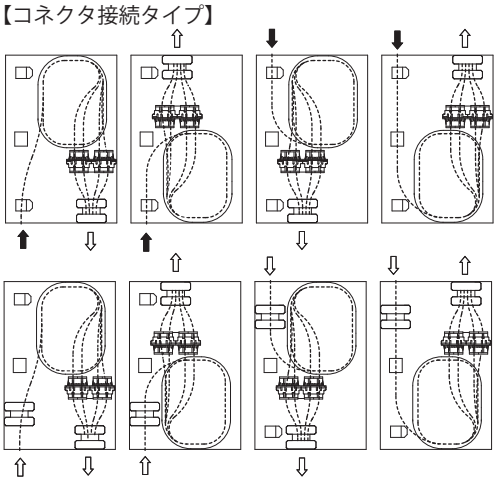


SPS-A4-○○-C
SPS-SA4-○○-C

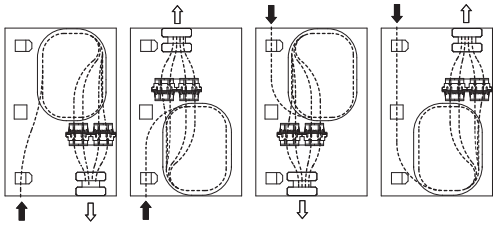


アダプタ No. シール（付属品）は光アダプタの位置変更後
上図のように貼付けます。

【コネクタ接続タイプ】



【融着 + コネクタ接続タイプ】

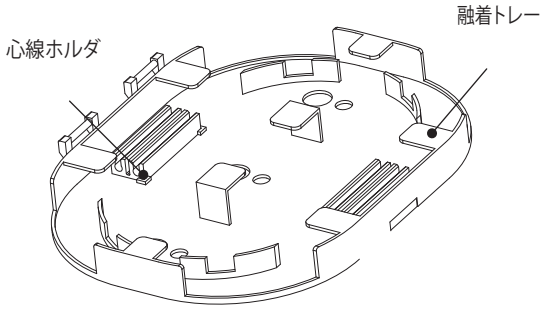


■融着トレーの使用方法

《融着接続タイプ》

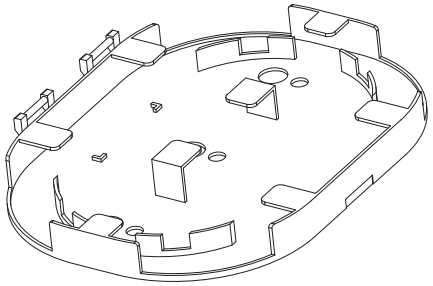
融着接続 + コネクタ接続タイプ

・心線ホルダに補強熱スリーブを差込み、余長をトレーに収納します。
トレー 1 個で 4 心（単心）まで対応できます。



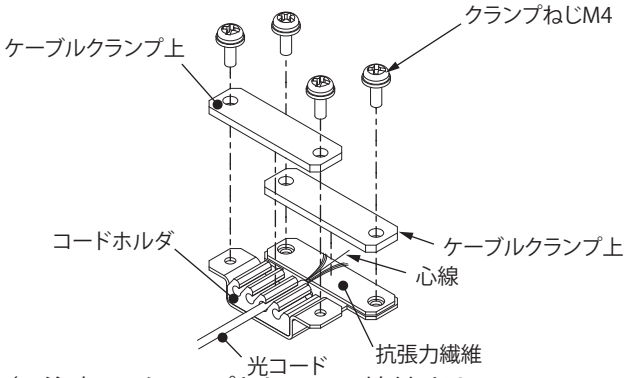
《コネクタ接続タイプ》

・光コードの余長をトレーに収納します。

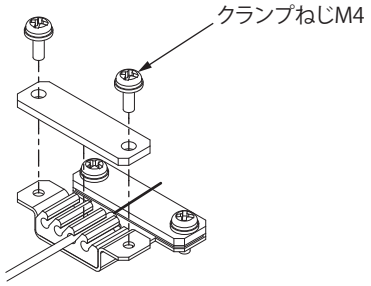


■コードクランプの使用方法

・コードホルダに光コードを挿入し、拡張力繊維をケーブルクランプ上で挟み、クランプねじM4で固定します。



・ケーブルクランプ上をクランプねじM4で取付け、光コードを固定します。
(2,3mmコード共に固定可能)

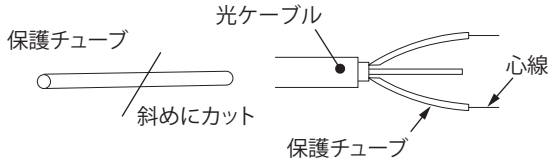


(ご注意)・クランプねじ M4 の締付けは、1.5 ～ 2.0N・m のトルクで行ってください。
・光ケーブルの心線や光コードの挟込みは、断線のおそれがありますので十分注意してください。

■保護チューブの使用方法

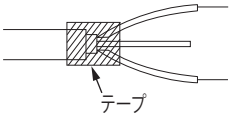
●保護チューブの挿入

1. 保護チューブの先端を斜めに切断する。
2. 光ケーブルの溝 1 つにつき保護チューブ 1 本を心線に挿入する。



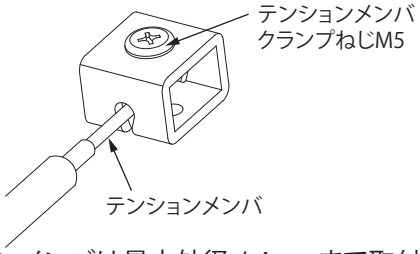
●保護チューブのテーピング

・保護チューブとシース剥ぎ取り端部をテーピングする。(保護チューブの抜け防止)



■テンションメンバクランプの使用方法

・テンションメンバクランプねじ M5 でテンションメンバを確実に固定します。

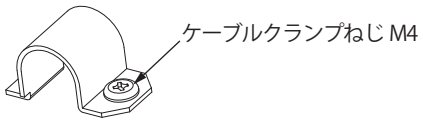


(テンションメンバは最大外径φ4mmまで取付可能です。)

(ご注意)
・テンションメンバクランプねじ M5 の締付けは、2.5 ～ 3.0N・m のトルクで行ってください。

■ケーブルクランプの使用方法

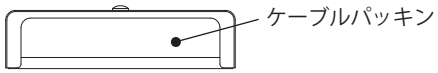
・片側を本体に引掛け、もう一方をケーブルクランプねじ M4 で確実に固定します。(光ケーブルは最大径φ13mm まで取付可能です)



(ご注意)
・ケーブルクランプねじ M4 の締付けは、1.5 ～ 2.0N・m のトルクで行ってください。

■ケーブルパッキンの使用方法

・光ケーブルおよび光コードにあわせてケーブルパッキンに切込みを入れて使用して下さい。



施工業者名	
TEL	施工年月日　　年　　月　　日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社のお客様相談室にお問合わせください。
この取扱説明書の内容は2012年1月現在のものです。

B923600923

日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp